

会報

鍼灸の新未来

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| P 1 役員挨拶 | / P 7 藍綬褒章 |
| P 8 総会報告 | / P 9 研修会(ナレッジシェア) |
| P 10 全日本鍼灸学術大会 | / P 11 未病産業展・ツボ押し講義 |
| P 12 Beauty World Japan | / P 13 伊勢・鳥羽支部活動報告 |
| P 14 三重県鍼灸師会統計 | / P 15 青年部長会議・代議員総会 |
| P 16 理事会報告 | |

表紙写真 なばなの里イルミネーション



「新体制による船出」

会長 岡田 賢

令和5年6月4日の定時会員総会において理事に選任され、新理事の互選により会長に選任いただき2期目に入ります。また、2年間よろしくお願ひいたします。

さて、令和5年春の褒章におきまして本会前会長の一見隆彦先生が保健衛生の功績により藍綬褒章を授章されました。本会からは6人目（7度目）の叙勲・褒章授章者です。一見先生は平成6年に広報部長として本会の役員に就任後、総務部長・常務理事・IT委員長・副会長などを歴任され、平成27年から令和3年まで会長をお勤めいただきました。日本鍼灸師会においても、平成17年に広報局幹事・編集委員に就任、平成21年から令和元年までは日本鍼灸師会理事として業界発展に尽くされ、その数々の功績が認められ昨年5月の本会創立60周年記念式典で三重県知事表彰をお受けになられたことは記憶に新しいところです。褒章授章は大変名誉なことで本会会員にとっても誇らしいことです。そこで「一見先生の藍綬褒章受授章祝う会」を10月1日（日）12時より都ホテル四日市にて開催いたします。あたたかい「祝う会」になりますよう準備を進めています。

5月初旬から新型コロナウイルス感染が感染症分類5類へ変更され、ポストコロナが本格化してきましたが、会員各位の患者数の動向はいかがでしょうか？コロナに関しては、前号挨拶でも触れましたように、「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下、「臨時交付金」とする）の活用が可能な事業（例）」の中に、『医業類似行為（あはき業等）を行う事業者に対する経営支援』が挙げられております。そのため、昨年も県に陳情いたしましたが、交付対象からは外れました。その後も地道に要望を伝えておりますので、この会報が発行される頃には「あはき施術所への物価高騰による支援拡充に関する要望」が聞き届けられるよう期待しております。

今後の本会の事業は、会員総会資料でお示しした通り組織力強化・会員増強が喫緊の問題と考え、会員増強につながる各委員会活動を軸に展開していきます。学術研修会も対面でおこなえるようになりました。開催方法および内容を考慮し、会員のみならず一般鍼灸師も参加しやすい研修会の開催および鍼灸普及啓発事業にも引き続き積極的に取り組んでいきます。また、各支部単位での小回りのきく活動も企画し、やがて県を巻き込む大きな流れを作っていくたいと思います。

まずは、やってみること、動いてみる、話してみることを実践していきます。会員相互が意見を出し合い、本会の未来像を協議できる顔の見える会になるよう努力してまいりますので、本会事業・活動にご協力くださいますようお願いいたします。

末筆になりましたが、厳しい暑さの厳しい暑さの折、体調には十分ご留意ください。



委員会より就任あいさつ



「より良い三重県鍼灸師会へ」

**業務執行理事／副会長／法人管理委員長
新谷 有紀**

6月4日の総会および理事会において引き続き理事、法人管理を拝命いたしました。

また、本総会で学術の奥田一道先生と監事の岩本美香先生が退任されました。奥田先生には常に外の情報と教育者目線の意見を教えていただき、また、岩本先生には初めての役員に監事をお願いして大変だったと思いますが真面目に役職に取り組んでいただきましたこと心から感謝を申し上げます。

約3年前突然のコロナ禍により、本会でも対策に追われました。今思えばこの数年によって一気に時代が進歩変化したように思います。特にオンラインの導入では、移動時間からの解放により学びの選択肢が増えました。今後も安全には留意が必要ですが対面での研修会やイベントが増えていくでしょう。しかしオンラインと対面のいいとこ取りで会員へそして会員外鍼灸師または学生の皆さんと学びつながる機会を設けていけたらと思います。法人として担当する理事会の開催についても一年の内、何度か役員は突き合わせの協議をしていく必要性（オンラインの限界）を感じています。

より良い三重県鍼灸師会のため、会員の皆さんのご理解とご協力を願い申し上げます。



「多様な繋がりのなかで」

**業務執行理事／副会長／保険委員長
楠原 秀一**

コロナ禍で急速に発展した情報化社会、時間や距離を気にせず情報の収集、またコミュニケーションツールとしてもインターネットを使うことが普通になりました。

役員間でも利用しており、定時会議以外にも連絡を取り各自の引継ぎをするとともに、それぞれの視点、意見や知識を出し合い、交換しながらアイディアを創造し、新しいアプローチを見いだすなど活用しているようです。そして会の事業に繋げるよう支部と協力して各団体と連携を構築したり、普及活動の計画・実施をしたり、個々の力を共創しています。これらの活動が今後の原型となっていくでしょう。

他者との繋がりが情報端末デバイスでできるなか、患者と対面して施術をするものとして、オンラインでさまざまな情報を得て、想像するなかでも、実際に自分の目で見て、肌で感じて考えることも忘れてはなりません。

オンライン上でもコミュニケーションをとることもでき、さらにリアルな情報共有手段も可能となるでしょうが、自分が体験したことについてじかに対話する時間なども減らすことなく、会員の皆さんと繋がる機会を作れればと思います。皆さんとお会いして雑談できる事も楽しみにしております。よろしくお願ひいたします。

三重県鍼灸師会ホームページ





「誇りに思える鍼灸師会」

業務執行理事／組織委員長
瀧本一

前期までは、広報や普及関連の担当をしていましたが、今期より組織と危機管理を担当させていただきます。

会員のみなさまの情報管理や、災害時に向けての対応などのお仕事をいたします。総会でも報告させていただきましたが、三重県鍼灸師会（日鍼会も）会員数は、減少の一途をたどり、この先の会の運営を考えた時に大きな不安があります。会をどのように運営していくのか？魅力ある鍼灸師会とは？を日々考える生活をしています。

義務や責任が大きくなると、近寄りにくい会となります。活動量が少なく、質が低下すると魅力や活気が落ちてしまいます。バランスをとりながら仲間同士が自由意志で気楽に集まれる、そして所属している事を誇りに思える鍼灸師会に向けて活動をしていきたいです。日鍼会の広報普及 IT 委員や未病ワーキンググループの活動も2期目を迎える、どっぷり鍼灸師会漬けの日々を全国の鍼灸仲間とともに楽しく送らせていただいている。

今期もどうぞよろしくお願ひいたします。



「対面でこそ学べたという研修会を」

理事／学術委員長
松山 真理子

昨年度まで、組織副委員長と学術副委員長をしておりました。学術に関しては、前学術委員長の奥田先生の下で、いろいろと学ばせていただきましたが、今年度より学術を一人で担当させていただきます。初めてする仕事も多く、まだ慣れておりません。ご迷惑をおかけすることもあるかもしれません、温かい心で見守っていただければと思います。コロナ禍では、オンラインセミナーが充実し、自宅でいつでも気楽に全国の講義を聞けるようになりました。鍼灸師にとって、とても良いことだと思います。

ですが、5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが感染症法上5類となり、対面の講義が行われるようになると、やはり、対面で学べることの素晴らしさだけでなく、そこで一緒に受講する先生方からも雑談で学べることの多さを改めて実感いたしました。会員の皆様には参加しやすい三重県で開催される研修会です。対面で良かった、対面でこそ学べたという研修会ができればと思っております。

会員の皆様、ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

三重県鍼灸師会YouTube





「普及活動の活発化」

理事／普及・青年委員長
奥山 敬太

今回も引き続き普及・青年委員長の任を受けさせていただきました。今期の意気込みとして普及活動の活発化をしていきたいと思っております。

鍼灸の普及活動は大切だと思っていますが、活動を通じて高めあう仲間意識や一緒に活動している先生方の技術や知識の共有の場所であることも大切な役割と考えています。特にマラソン大会のケア活動は学生ボランティアも多数参加していただき、もう10年以上前になります。私が学生の頃に参加させてもらった活気あるケア活動の復活を目指していきたいと思っています。そのためには皆さんのご協力が必要となりますので、是非とも活気のあるケア活動のためにお力添えください。活動の後の心地いい疲労と利用者さんたちの嬉しそうな顔、「鍼灸ってすごいでしょ」と多くの人に知ってもらえる感動、学生たちから頼られ「勉強になりました」という言葉は日常の業務では味わえない感動があります。

青年の活動としまして現在はあまりぱっとした活動が出来ていなかったと感じます。コロナ禍の影響や私の企画力の無さも原因ではありますが、今年は11月5日（日）に鹿の解剖を企画しています。参加して良かったためになったと思える企画を考えて鍼灸師会に入っていてよかったですと思えるような活動にしたいと考えていますので、期待してくださいね。

学生会員も増えるとともに面白い企画などが生まれると思います、青年企画ならではの企画もどんどん募集していますので、是非ともこんなことやって欲しいとかこんなことやったら面白そうなどありましたらぜひ教えてください。青年企画として実現したいと思います。<2020年 鹿の解剖の様子>



鹿の捕獲・放血



解剖スタート



野生のシカを生きた状態から解体・組織観察
筋膜・筋肉・神経・関節・臓器などに新鮮な
状態で触れられる
鍼や灸、手技などの皮下に対するアプローチが
「見える」



「鍼灸を今よりもさらに身近に」

理事／広報委員長
堀田 三華子

今年度から広報委員長を就任いたしました、鍼灸院 華蓮 院長 堀田三華子です。桑名・いなべ支部 支部長も今年度から就任いたしました。

前年度は普及・青年副委員長を務めさせていただきました。広報に関しては初めてで分からぬことばかりですが、前任の瀧本先生からご指導を受けながら役目を果たしていくべきだと思っています。広報の活動を通して、会員の皆さんへ三重県鍼灸師会の活動や会員の活動をお知らせし、新しい情報を共有して行けたらと思います。また、各師会・各業団・県民の方々へ鍼灸を今よりもさらに身近に感じていただけるようつながりをもってゆきたいと考えております。これらの広報活動が三重県鍼灸師会の発展や魅力に繋がっていくと嬉しいです。

頑張って取り組んでゆきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

会報やホームページ・インスタグラム・フェイスブックなどに掲載できる話題を募集しております。ご協力をお願いいたします。



「本来の意義」

理事／共済委員長／広報副委員長
東 あつ子

理事をやってくれない?とお声がけをいただきました。今まで一會員として、ありがたくお世話になる一方で甘えてまいりましたので、微力ながら少しでもお返しができればと、お話を引き受けさせていただくことにいたしました。仕事の内容の把握はこれからですが、前任の先生方にご指導を賜りながら、精一杯がんばりたいと思っています。

このご挨拶を作成するにあたり、興味本位で生成 AI に相談したところ、大統領のスピーチ原稿のような面白い文を作ってくれたのですが、そのなかに「鍼灸師はケアを提供する立場でありながら、経済的安定や福利厚生の向上といった自分たち自身のケアにも注力すべきである」というような一節があり、「目先の仕事をこなす前に本来の意義を認識しなさい」と教えられたようでした。

鍼灸師会の目的を常に忘れずに、理事のお仕事にあたってまいりたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



「ぜひ、会員の先生も」

監事
加藤 はる美

今年度より、監事に就任いたしました加藤はる美です。

前回は、三重県鍼灸師会で組織共済の仕事をさせていただきましたが、今回は監事の仕事をさせていただくことになりました。

監事の役割は、「理事や理事会が適正に業務を行っているか第三者目線から監視する役割を持っています。」とされています。私にそのような役割を果たすことができるのかと迷いましたが、もう少し会のお役に立ちたいと思いやらせていただこうと思いました。

理事を引き受けていただいた先生は若く、いろいろな新しいことに取り組み、そして実行に移される行動力もお持ちです。ぜひ、会員の先生も研修会やボランティアに参加していただき、会を盛りあげていただけたらと思います。若い先生や先輩の先生の話を聞いて、互いに教えていただくのも会の良さだと思っています。

一緒に監事を務めていただける、仲家先生は監事の経験もお持ちですので、先生にご教授いただきながら、2年間やらせていただきます。

今後ともよろしくお願ひいたします。

三重県鍼灸師会インスタグラム



@MIEKENSHINKYUSHIKAI



(一社)三重県鍼灸師会(公式)

健康・美容

◆鍼灸(しんきゅう)◆東洋医学から皆様の健康意識の向上に繋がる情報を届けいたします!
★鍼灸師の方へ情報研修会をお知らせします!
■季節ごとに役立ツボをご紹介
■イベントや子育て相談をご紹介
■会員鍼灸院のご紹介
★相談もお受けします
フォローお願いします!
三重県津市栄町2丁目325番地
e-mail: haniryu.mie.jp





「皆で応援し、盛り上げていきましょう」

監事

仲家 栄一

この度、監事役を務めることになりました。四日市支部の仲家栄一と申します。よろしくお願ひいたします。

今回の役員改選で、理事の先生方の平均年齢が一段と若くなりました。また、女性の理事が半分を占めており、フレッシュできめ細かい、活発な会運営が繰り広げられる予感がいたします。

そんな理事先生たちの会務の様子は、私たち会員からはなかなか見えない部分ではありますが、理事の先生のご苦労は非常に大変なものなのです。日頃の日中の診療をこなし、その後夜には三重県鍼灸師会のそれぞれの部署の会務を、会のため、会員のために、ほとんどボランティアで働いておられます。そんな理事先生の一番報われる時というのは、多くの会員先生方が学術研修会に参加してくれること、スポーツケア活動、健康イベント活動、総会、新年会など年間行事に、たくさん参加してくれることが、非常に日頃の苦労が報われる、うれしく感じる時なのです。

そんな理事先生方のわれわれ会員のためのさまざまな事業を皆で応援し、盛り上げていきましょうではありませんか。私も監事として、そして一員として、三重県鍼灸師会の事業に参加して、この会を見守って参りたいと思います。

<2023/06/04 新理事一同>



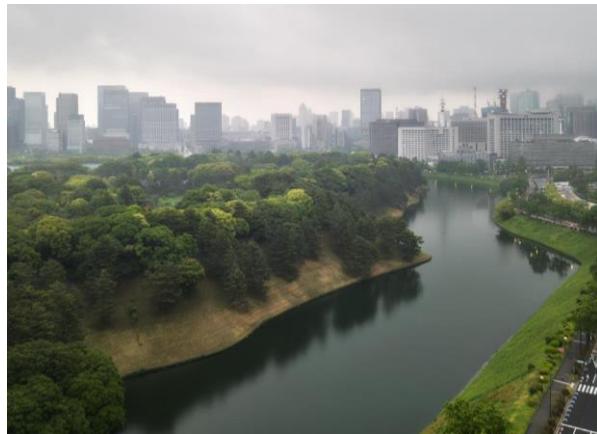
＜令和5年度 行事予定＞

- 9月10日(日) 学術研修会 「鍼灸師に必要なメンタルケアの基本知識について(仮)」
- 10月 第56回三県（愛知・岐阜・三重）合同鍼灸研修会
- 11月 5日(日) 青年活動 「鹿の解剖実習」
- 12日(日) 理事会
- 19日(日) 学術研修会 「保険制度に関する周知事項(仮)」
- 26日(日) 三重県総合防災訓練（鳥羽市）
- 12月 3日(日) 野口みづき杯中日三重お伊勢さんマラソン ケア活動(三重県営サンアリーナ)
- 17日(日) みえ松阪マラソン2023 ケア活動(松阪市総合運動公園)

コロナ禍となってから褒章の伝達式は県庁で行われ、また、天皇陛下への拝謁は中止されていましたが、3年半ぶりに東京で行われましたので、伝達式と皇居宮殿での天皇陛下への拝謁についてお聞きしました。

まず、「上京を前に慌ただしく準備する日が続き、前日の午後から妻と上京し、宿泊の東京出張時は常宿にしている半蔵門のホテルで当日を迎えました。早朝から大雨(下写真:ホテル最上階の部屋からの皇居)でしたが、伝達式会場は、公募で雨天でも授章者が濡れないようにとの配慮がなされた会場で、そのとおり傘はまったく不要でした。」とのことでした。

伝達式は、「平成6年から27年間、本会役員を務めましたが、その間、平成15年春に勲五等瑞宝章を授章された故 福岡保延先生と、平成15年秋に藍綬褒章、令和元年春に旭日章綬章を授章された仲野弥和先生が会長時代の理事業務を見聞きし、教わりながら法人事業に携わってきました。また、平成17年6月から21年6月まで日本鍼灸師会広報局幹事(今の委員)を務め、22年6月から令和元年6月までの10年間は理事を務め、多くの仲間ができ、そこで全国にその経験を三重県鍼灸師会事業に生かせたのではと思っています。2年間の空白期間がありましたが、令和3年6月から日本鍼灸師会記念式典実行委員とイベント推進委員を務めることとなりましたが、この授章は、はり師・きゅう師の団体事業が国から認められたという思いです。」と答えられました。



また、天皇陛下への拝謁は、「コロナ禍前の伝達式・拝謁は配偶者とともに出席できましたが、3年半ぶりに東京で行われた今回は受章者のみでした。伝達式会場は、厚生労働省講堂ではなくロイヤルパークホテルで、緑綬褒章、黄綬褒章、藍綬褒章受章者103名に褒章、章記が授与され、3台のバスに分乗して皇居宮殿・長和殿南溜から入場し、春秋の間に入ったときは日本の伝統様式の美しさと大きさに圧倒されました。予定通り16時10分から20分まで拝謁となり、授章者代表がお礼の言葉を述べ、続いて天皇陛下が御祝いの御言葉を述べられたのち、最前列の授章者まで進まれ、『お仕事は何をされていますか』と数名の授章者に御声掛けされ、約10分間の拝謁を終えました。授章者は新年一般参賀のときに天皇陛下がお出ましになる、カラス張りのベランダの北から南まで移動しましたが、私はできるだけゆっくり歩きました。入場した南溜で、同じバスに乗った34名で記念撮影(右写真:後列右から2人目)を済ませ、17時過ぎにホテルに戻りました。たいへん貴重な時を経験させていただいたということは言うまでもありません。」と感想を話され、また、「この授章は、長年にわたり、会員および関係各位のご支援ご協力があってのことと心より感謝申し上げる次第です」と話されました。



(インタビュアー:瀧本 一)

令和5年度 定時会員総会報告

令和5年6月4日(日)三重県鍼灸会

令和5年度定時総会は、新型コロナウイルス感染症が5月に第5類へと移行されたことをうけ、実に4年ぶりに対面のみで開催となりました。出席者は21名（天野治議長、水谷浩樹副議長、理事8名、議決権行使書68名／未提出者12名）でした。物故者への黙祷、会長挨拶、書記の選任がおこなわれ書記は松山真理子会員、堀田三華子会員と決まりました。総会事項書送付時に質問状を同封いたしましたが、提出期日6月28日までに質問状の提出は0件でした。

執行部から資料の修正報告の後、報告事項（令和4年度事業報告、令和5年度事業計画、令和4年度収支予算の件）を説明し、決議事項に移りました。第1号議案から第2号議案については、財務を担当の新谷有紀副会長が説明を行いました。第1号議案令和4年度貸借対照表承認の件は全員一致で可決、第2号議案令和4年度正味財産増減計算書承認の件は全員一致で可決されました。第3号議案任期満了による役員改選の件は宮脇太朗選挙管理委員長が理事・監事とも候補者数が定数内のため選挙は執り行わない旨を説明し、役員候補者は全会一致で信任され、理事・監事は就任を承諾しました。最後に本総会をもって退任となる、奥田一道理事と岩本美香監事から挨拶があり閉会となりました。

また、当日会場にて普及活動用に新たに作成した“のぼり”がお披露目されました。（健康イベント、ケア活動に使用目的のものを計3本）

（報告：広報委員長 堀田三華子）



<新役員>

代表理事	岡田 賢	会長
業務執行理事	新谷 有紀	副会長／法人管理委員長
業務執行理事	楠原 秀一	副会長／保険委員長
業務執行理事	瀧本 一	組織委員長
理事	奥山 敬太	普及委員長／青年委員長
理事	松山 真理子	学術委員長
理事	堀田 三華子	広報委員長
理事	東 淳子	共済委員長／広報副委員長
監事	仲家 栄一	
監事	加藤 はる美	

第一回研修会「症例検討会とナレッジシェア」 令和5年6月4日(日)三重県鍼灸

第一回研修会は、講師の先生による講義ではなく会員同士で知識をシェアする初めての企画、「症例検討会とナレッジシェア」を行いました。一つの症例に対して、小グループで検討しまとめて、全員へ発表する企画です。ナレッジシェアとは簡単に言えば「知識の共有」という意味で、参加者の持っている知識を出し合って共有することで、臨床のスキルアップにつなげていくための症例検討会です

＜知識の共有をするために、ルールは3つあります＞

- 1.人が提案した意見への批判は絶対にしない
- 2.質より量を意識して、なるべくたくさんの意見を出すこと
- 3.発表は、答えを提示するものではありません。なるべくみんなの意見を組み合わせてすべて発表する



経験豊富な先生方から学生さんまで、さまざまなメンバーのグループに分かれて、お茶とお菓子を食べながら和やかなムードで検討会は進みました。

研修後にアンケートをとりましたので、その内容を報告させていただきます（一部抜粋しております）。

① 最も勉強になったことは何ですか？

他の先生方の考え方を知ることができ、診察を行う時のさまざまなアプローチ手技を確認することができました。西洋医学的・東洋医学的・さまざまな診方、治療方法があるが、生活指導が同じような方法になるのが面白かったし、安心しました。

② 今回の研修を通して見えてきた、自身の課題は何ですか？

常に俯瞰的、広い視野をもって病態把握につとめていきたいとおもいました。患者の訴えに対して自分の判断をつたえるだけでなく、傾聴していくことを教えていただいたので、意識して課題とします。

③ 今回の研修の率直なご感想を教えてください。

一つの症例について、年齢や経験、歴が違う先生方と緊張せずディスカッションできて楽しかったです。人前で自分の治療方針などを出すのは少し照れくさいが（自信がないので）、出してしまうと楽しくて他の意見も素直に聞けました。私の年になるとなかなか聞くことができなかつたことが、ここでは気軽に聞けました。皆で意見を出し合うことが、聴講だけよりも頭に残りやすかったです。

④ 次回に向けての要望などあればご記入ください。

気軽に参加できることを皆さんに知ってもらいたい。このような考え方のシェアは面白く感じ、研修会として続けていけたらいいなと思います。対面で、会員同士が話し合える研修会を増やしてほしい。

とのことで、研修会は好評で幕を閉じました。

コロナ禍のおかげで、全国で開催されているオンラインセミナーを気楽に自宅で受講できるようになり便利になった反面、聴講するだけの研修会では、対面式で参加する意義を感じなくなっている人が多いのではないかと思います。今後、三重県鍼灸師会では、対面で参加しないと意味がないと思っていただけるような研修会を開催できればとおもっております。

（報告：学術委員長 松山真理子）

第72回全日本鍼灸学術大会 令和5年6月9日(金)–11日(日)神戸国際会議場

6月9日（金）10日（土）11日（日）に第72回全日本鍼灸学会学術大会が開催されました。近年の学会開催においてはCOVID-19が猛威を振るっていたために、誌上開催やオンライン開催・ハイブリッド開催などさまざまな工夫をしながらの開催でした。当院に来院される患者様の中にも未知なるウイルスに恐怖する方は多く、施術者である自身が感染するわけにはいかないとかなり神経質になっていました。そのような事情から、私自身は2019年の愛知大会以来の学会参加でした。4年ぶりの対面開催への参加、また神戸といえば近隣に鍼灸の4年制大学も多いことから最新の鍼灸医療についての学びが得られると確信し、大変楽しみに当日を迎えました。

お灸の研究や起立性調節障害の症例報告、COVID-19の後遺症など、臨床において増えてきていると感じる症例がいくつか報告されていました。普段は1人で臨床に向かっているため、誰かの意見や報告を聞く機会はとても貴重です。どの発表も大変興味深く拝聴いたしました。

また、久しぶりに会った友人と同じテーマでお互いの経験を話すこともできました。そして、参加される先生方が積極的に質問されている様子や発表を聞き入っている様子を見るのも実に4年ぶり。熱心な先生方の様子にとても感銘をうけました。学会終了後にアーカイブ配信にて、参加することのできなかった11日の講演を視聴することもでき、とても便利で充実した内容に大満足でした。公演されている昔お世話になった先生方にご挨拶をしたかったなあと、また次回参加したいという意欲も湧きました。

神戸国際会議場での学会開催は2000年の第49回大会以来という事で、当時、明治鍼灸大学（現明治国際医療大学）の4年生だった自分も参加していたなと懐かしく思い出していました。本当のことと言えば、今回も参加しようか大変悩みました。というのも1歳半の息子と3人の娘たちをおいて（主人がいますが）出かけるのも4年ぶりだったのです。私のように家庭のことが、気がかりで勉強のための集まりに参加できない鍼灸師の方は案外多くいるのではないかと思います。たまには同じ鍼灸師の仲間たちとの会話や恩師のありがたいお話、初めてお会いする同業者の方々との交流や意見交換も大切だなあと実感させられた1日でした。

（報告：鈴鹿・亀山支部 杉本崇子）



第18回 公益社団法人 日本鍼灸師会

全国大会in 近畿

「わが街、はり・きゅうのある暮らし ~バック・トゥ・ザ・鍼灸~」

2023年10月21日（土）・22日（日） 現地開催

会場：ステージイトホテル関西エアポート（大阪府泉佐野市）



全国大会in近畿PV



未病産業展 令和5年2月8日(水)–10日(金)東京ビックサイト

未病産業展は、未病産業に関連する食品、機器、サービスなどを提供する業者が展示をし、商談やPRをする展覧会で、日本鍼灸師会は東洋医学思想や鍼灸の技術を提案し、体験するPR活動を行っています。私もスタッフとして参加させていただきました。

広い会場には、さまざまな業種の展示があり、ざっと見ただけでも興味深い商品やサービスがたくさんありました。日鍼会としては、京都府鍼灸師会の岡田高先生が「笑いは健康の万能薬」と題した落語健康講座を開催したり、ブースに来場された方に鍼灸の紹介と簡単な体験施術を行ったりしました。ブースには3日間を通して400名の来場者があり、99%の方から「ブースに立ち寄って良かった」との回答を得られました。



日本鍼灸師会では、「未病」をキーワードとした事業展開を行おうとしています。未病の担い手であるわれわれ鍼灸師が、病気になる前のセルフケアや、東洋医学的な健康観を国民のみなさんに伝え、未病の概念を浸透させる活動を行っていきたいと思います。

(伊賀・名張支部 潤本一)

地元まちづくりセンターでの“ツボ押し講義” 令和5年3月2日(木)

去る3月2日(木)、地元の”深谷まちづくりセンター”で健康講座の一環として、地域住民27名(関係者を含め30名)を前に「ツボ押し講義」を行いました。

東洋医学の考え方・ツボの由来および経絡について簡単な説明後、正しいツボの見つけ方・押し方、症状別治療点についての実技を交えた内容の講義を行い、事前予約制でツボに興味のある方にご参加いただきました。高齢者の参加者が多かったのですが健康志向も非常に高く、予定時間をオーバーしても真剣に耳を傾ける姿は「養成校時代の私より遙かに真面目では?」と感じるほどでした。このような活動を通じ、病気になりにくい身体を作ること、毎日続け健康維持増進を図るといった東洋医学の概念を



広く県民に普及し、地域行政との繋がりを構築していきたいと思います。まちづくりセンター協議会担当者にも興味を持っていただいたようで、7月下旬に“ツボ押しで健康維持増進②”を開催する事が決まりましたので、講義終了後に報告させていただきます。

また、桑名市介護高齢課介護予防支援室が「健康・ケアアドバイザー」を募集しており、登録事前Web研修を視聴し申請を行いました。先日、担当部署から「登録決定」の文書をいただきました。「健康・ケアアドバイザー」とは、地域住民により運営される「通いの場」において、介護予防や健康づくりなどに関する講話や指導などをする医療・介護などの専門職として、「桑名市地域包括ケア計画」に位置づけられています。東洋医学並びに鍼灸の知識を用いて、市民の健康に寄与できるよう活動していきたいと思っています。



(報告：会長 岡田賢)

来場者7万人 日本一の美の祭典 Beauty World Japan Tokyo 2023

令和5年5月15日(月)–17日(水) 東京ビックサイト



3日間で7万人以上が来場した日本一の美の祭典ビューティーワールドジャパン（総合美容見本市）にて、昨年に続き今年も鍼灸を披露いたしました。

国内外からトップレベルの美容のプロ達が出展者・来場者として、この3日間に集まります。私はSEVEN BEAUTY株式会社（総合美容メーカー）デモベースにて全国から選ばれた17人の鍼灸師の一人として美容鍼の実演をしました。世間では、まだまだ鍼灸を知らない方が多いようです。多くの方々が足を止め興味津々なまなざしで見てくださいました。美容や健康に興味がある方々、仕事としてたずさわっている方々が来場される場でデモンストレーションができたことは、鍼灸を直接見て知っていただく貴重な機会となりました。

さらに、メインステージでは私がお慕いしている幸田マオ先生が熱い思いを込めて単独講演を行いました。鍼灸師が日本一の美の祭典のメインステージで単独講演をおこなうなんて、鍼灸界と美容界における歴史的な偉業です。実際、200人以上の方々が集まり、立ち見が出るほどの大盛況でした。講演内容は、私たち鍼灸師だけでなく美容に関わる全ての人々に役立つ、顔の血管や神経の走行、シミ・しわ・たるみの原因と対策、さらには鍼灸ができること、できないこと、美容医療との連携についてでした。

私は今まで、美容鍼の不透明さが苦手でした。しかし、幸田マオ先生から鍼灸にできること、できないことの知識を学ぶなかで楽しさを発見し好きになりました。また、美容鍼はただキレイになるという目的だけでおこなうものではなく、病気療養で疲れてしまった方を笑顔にできるということを体感しました。



また、美容鍼は発信力のある有名人や若者のなかで浸透してきています。鍼灸師が正しい知識と技術を提供することで、一過性のトレンドではなく日常に当たり前にある選択肢の1つになると確信しています。

さらに、その延長線上には鍼灸が治療や健康増進、QOLの向上の手段としてすぐに思い浮かぶ存在になる未来があるでしょう。

（報告：広報委員長 堀田三華子）

伊勢鳥羽支部 活動報告 令和5年6月25日(日) イオンタウン伊勢ララパーク



伊勢鳥羽支部で6月25日（日）に伊勢市にあるイオン「ララパーク」にて、“貼る鍼体験＆鍼灸師による健康相談会”を行いました。

今回のイベントは、以前より伊勢鳥羽支部が登録している「伊勢市社会福祉協議会の出張出前教室」でララパークから依頼されました。そのため、ララパークのチラシにも掲載していただき、場所も提供していただき開催となりました。また、セイリン（株）より貼る鍼の“こりスピット”と“パイオネックス”、ポスターなどを提供していただきました。正直に言いますと、初めは暇つぶし程度に寄っていただけるくらいかなと思いました。

実際は、「鍼灸って気になるけど、どんな先生が待っているのかわからないし、どんなことをするのか、不安…」「こんな症状で来院していいものかどうかも、わからない…」と思っている方が、暇つぶしではなく真剣に話を聞きに寄ってくださっているようでした。自分の症状にはどういう施術をしてどういう効果があるのか。そして、鍼灸院の選び方は？

その質問に私たちは丁寧にお答えし、三重県鍼灸師会に所属している鍼灸院なら、毎年研修を受け医療知識を常にアップデートしているので、安心して受療ができるをお伝えしました。鍼灸師の顔が見られ、鍼灸施術がどんなことをするのか知れ、医療知識もしっかりしていることも確認でき安心されたのか、「じゃあ、行ってみる！」と言ってくださった人が結構おられました。

森ノ宮医療大学 鍼灸情報センターHPによると、日本における鍼灸の生涯受療率は約20～30%だそうです。こういう活動が、鍼灸を受療したことのない残り70～80%の日本人が鍼灸施術を受ける一歩となればと思いました。

今回のイベント開催において、依頼していただいたララパーク様、ララパーク様との連絡などいろいろとお世話いただきました伊勢市社会協議会「げんこころーむ」のスタッフの皆様、はりをご提供いただいたセイリン（株）に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

（報告：伊勢鳥羽支部 松山真理子）

イオンララパーク健康相談後の体験者アンケート 結果

◇体験者 17人アンケート回答 15名

◇令和5年6月25日 14時～17時 ララパークはあと広場

1. 今までに鍼（はり）やお灸（きゅう）を受けたことはありますか?
・はい 8人 ・いいえ 7人
2. 今後、このような体験会などがあれば参加したいと思いますか?
・はい 15人 ・いいえ 0人 ・どちらでもない 0人
3. この体験会を通じて、鍼灸治療への関心は深まりましたか?
・興味がある 14人 ・わからない 1人 ・興味は湧かなかった 0人
4. 今後、鍼灸治療を受けてみたいと思いますか?
・受けてみたい 13人 ・わからない 2人 ・受けようとは思わない 0人

5. その他、ご感想などご意見お願ひいたします。

- ・興味を持ちました。いろいろ聞けて良かったです
- ・薬以外の選択に興味がでた
- ・血圧を測ってもらえなかつた
- ・少しの時間でこんなに楽になるのであれば通いたいと思った
- ・首のこりが無くなつて楽になりましたこんなに楽になるのであれば通いたいと思う
- ・50歳以上のイメージだったがちょっと変わつた。

(集計：伊勢鳥羽支部 奥山 敬太)

令和4年度版 三重県鍼灸師会統計資料

三重県鍼灸師会はこの10年間で、会員数が31名減少し、26%縮小しています。本会を存続・発展させる上で中長期的目標を立てるべく、過去10年間の動きをまとめて振り返り、現状を再確認すると共に今後の会務運営の課題を明確にする目的で各委員会活動の動向を数値化し整理しました。

県内鍼灸師像

県内就業あはき師1135名（晴眼者668名）掲載鍼灸院（エキテン、東海北陸厚生局等）数約600件、鍼灸師会は12%、マッサージ師会17%となっています。受領委任取り扱い者は329名（鍼灸師会は45名）です。当会は3月末で84名（現在80名）の会員が所属し、男性58名、女性26名です。40代が最も多く平均年齢は52.5歳です。

財務・療養費

当会の主な収入は、会員会費が43%、療養費申請時の定率会費が45%です。会員減少や療養費取り扱い減少に伴い、10年前と比べて39%減少をしています。全国的な鍼灸マッサージの療養費取り扱いは10年前と比べ15%の伸びがありますが、当会は会員減少などもあり43%減となっています。

学術研修会

当会の生涯教育修了者は年平均13名ですが、毎年ほぼ同じ会員が終了しており、受講者に偏りがあるようです。研修会参加者はH23年次では累計174名でしたが、減少傾向が続き、令和4年度は68%減の55名でした。

組織活動

厚生労働大臣免許保有証保持は、以前は7割近くが取得されていましたが、未更新の方（30名）が多く、保有者は36名、未申請者は18名です。当会会員医療事故は10年で3件あり、気胸2件、吸い玉での火傷が1件でした。総会出席者は平均22名です。

毎年4000人程度が鍼灸師免許を取得します。しかし、考え方の多様化やデジタル化による情報取得が安易になった事、そして鍼灸師会の社会的に果たしている役割や、必要性が理解されていないことなどが原因と思われますが、職能団体加入者数は減り続けています。本会の状況も、各委員会活動の数値は10年前と比較して低下傾向にあります。この低下率は会員数の減少率に相関しており、会員の増加が全ての数値の改善に繋がる可能性が高いということが言えます。これを踏まえ、今後の本会活動はあらゆる活動のベースに「この活動は会員の獲得増強に繋がるか？」という課題意識を持ち、各委員会で横断的に連携を取りながら強い鍼灸師会を作り上げるべく活動する所存です。今後とも本会の活動にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。（報告：組織委員長 潑本一）

会員統計資料～三重県鍼灸師会の現状と課題～

すでにお配りしていますが、ホームページに掲載していますのでご覧ください。



青年部長会議に参加して

青年部長会議が2月にWeb開催されました。三重県鍼灸師会青年委員長として参加させていただきました。全国の青年委員長の報告を各々1分ぐらいで発表し、他の師会がどのような活動を行っているのかを知ることができました。今後の活動におけるヒントをいただけたと思います。第2部としてハラスメント相談口設置の件について説明がありました。日本鍼灸師会のHPに詳細が載っていますので、ハラスメントでお困りの方は悩まずにぜひご利用ください。

Web開催は移動時間など掛からないし、気楽に参加できるので大変便利ですが、集まっての雑談など各県の委員長同士のコミュニケーションが希薄になるのが難点です。コロナ禍が明けたので、一度全国の青年委員で集まる機会があれば参加したいと思っています。

(報告：普及・青年委員長 奥山敬太)

2023年度(公社)日本鍼灸師会定時代議員総会報告

6月18日(日)ステーションコンファレンス万世橋

全国から代議員65名（91名中）が出席し、傍聴希望の会員は7名でした。私は久しぶりの会場出席となり各師会の先生方や事務局の皆様にお会いすることができ、嬉しく思いました。

今年は日鍼会でも役員の改選年度で、それに伴う定款および規程の変更案が上程されました。定款の変更は否決となりましたが、新しく代表理事に選任された中村聰先生をはじめ、役員の先生方には上部組織として事業を進めていただきたいと思います。今回多くの意見が議場から発せられ、議長副議長の先生はご苦労されたと思いますが、とても活発な総会となりました。



最後に、10月21日（土）22日（日）開催される第18回全国大会in近畿の概要映像が流れ（一社）滋賀県鍼灸師会の飯塚会長より説明と参加要請が行われました。ぜひご参加ください。

(報告：代議員 新谷有紀)

表紙写 【なばなの里イルミネーション】

桑名市長島町の「なばなの里」で開催されている国内最大級のイルミネーションです。世界中から注目される光の花園が三重県にあるなんて素敵ですよね。なばなの里の魅力は、絶景スポット・感動スポットが1つではないことです。表紙写真の川も素敵ですが、光のトンネルがあり、それもゴールドに光るトンネルと緑やピンク、黄色と次々に色が変わるトンネルの2パターン！その奥には野球場のような広さ一面に設営されたイルミネーションがあります。光に包まれるような近さで見ることもできるし、少し離れたところから全体を見ると規模や細部まで光が途切れない演出が圧巻です。

そして、なんと言っても季節ごとに変わりゆく色とりどりの花。私はチューリップって可愛いけど華やかさがないなと思っていました。でも、なばなの里でみたチューリップの光景にはチューリップへの印象が変わるほど感動しました！

お花に興味がない人ほど一度、なばなの里でお花と光の共演を体感するのをオススメします。梅、桜、水仙、チューリップ、ネモフィラ、バラ、ベコニア、あじさい、しょうぶ、ダリア、コスモス、螢も見られます。なばなの里へ行けば、見たことのない世界がありますよ。

この度、写真のご提供をいただきましたナガシマリゾート様へ感謝申し上げます。堀田三華子

令和4年度 第4回理事会報告

日時：令和5年2月5日（日）13:00～15:40

場所：オンライン（Zoom）

出席者：10名

議事録作成：新谷有紀

【審議事項】

第1号議案 令和5年度事業及び予算の件

各委員会提出方予算書（案）作成し全体をチェック。各委員会で再度確認をして仕上げ次回理事会で決定。

第2号議案 令和5年度事業日程の件

定時総会は、6月4日（日）鍼灸会館で開催。

当日は研修会およびセミナーを予定。総会開催日変更による監査日時は次回理事会で監事から招集。

学術研修会は、4回開催を予定（4、6、11、1月）、その他決定行事を日程表に書き込む。

第3号議案 議案上程及び継続審議の件

（1）災害時支援体制準備の件

防災マニュアルの作成にあたり他県師会へ参考資料の提供を依頼中、それを基に三重県版を作成。マッサージ師会と情報を共有しながら進める。本会の災害時に備え開設したオープンチャット登録者を増やす今後も呼びかけていくことで承認。

（2）旅費規程改定の件

条文変更はなし別表2の見直しを行い5年度より施行で承認。

（3）鍼灸師会運営の長期計画について

瀧本理事より5年10年後の課題と方向性、会の在り方について会員と話し合う機会を設けたいとの申し出があり検討。

（4）学術研修会参加費について協議。

（5）鍼灸に興味を持たれている医療関係者との連携については、セイリン主宰の「ドクター向け鍼灸セミナー」に参加されている医師の紹介を依頼することなどを検討。

（6）Peatix運用および研修会の参加方法について

・第4回オンライン学術研修会において入室ができなかった参加者がいたとの報告がありました。

また、会員から申込時にPeatixを利用することに不安があり参加しづらいと連絡があった件の対処方法について協議しました。

①入室について

②入室のトラブルについて

③令和5年度よりITに不安がある会員を対象にIT研修会を開催する。瀧本理事が担当する。

（7）全国大会スタッフ協力金支払いについて

（一社）愛知県師会からの協力金はスタッフとして参加した会員に支払うことを承認。

令和4年度 第5回理事会報告

日時：令和5年3月12日（日）13:00～15:30

場所：オンライン（Zoom）

出席者：9名 欠席者：1名

議事録作成：新谷有紀

【審議事項】

第1号議案 令和4年度事業及び予算執行の件

各事業報告は4月10日（月）までに提出。整い次第監事に送付する。今年度の療養費申請書はほぼ提出済で定率会費（未納分含）を確認。継続事業で未執行事業があれば早急に代替案提出し検討する。

第2号議案 令和5年度事業及び予算の件

学術：「R5年度研修会講師（案）」を基に計画を進める。

広報：①入会促進事業として案内はがき作成および送付について検討。

②現在作成中の会員統計資料は内容等など精査しながら継続し総会の議題終了後に発表。

③異業種訪問時等に鍼灸を紹介できる短編の動画を普及委員会と共同で作成することを承認。

第3号議案 令和5年度行事日程の件

監査は監事から（開催日時）4月23日（日）

9時（場所）会館

（出席要請）正副会長、事務職員。同日午後に第1回理事会をオンラインで開催する旨の案内があり承認。

第4号議案 議案上程及び継続審議の件

(1) 災害時受援体制準備の件

本会災害マニュアルの内容を確認し準備を進める。災害対策本部長：岡田会長、副本部長：楠原、事務局長：新谷が担当することを承認し、今後は県対策本部、日鍼会担当部署など緊急時連絡先、ボランティア保険加入方法、医療団体との連携体制構築など確認していく。

(2) 鈴鹿医療科学大学評議員選任の件

次期評議員に岡田会長を理事会で選任し必要に応じ事務手続きを行うことを承認。

令和5年度 第1回理事会報告

日時：令和5年4月23日（日）13:00～15:00

場所：オンライン（Zoom）

出席者：8名 欠席者：2名

議事録作成：新谷有紀

【審議事項】

第1号議案 令和4年度事業報告及び決算の件

令和4年度は60周年記念事業実施および会館2階の音響施設整備交換で費用が大きくなつたがそれぞれ積立資産を取崩し費用に充てたことを総会で報告する。

第2号議案 令和4年度公益目的支出計画実施報告書の件

6月4日の総会終了後、令和4年度公益目的支出計画実施報告書を提出。

第3号議案 令和5年度定時会員総会までのタイムスケジュール確認の件

4月24日役員改選の選挙告示発送（告示文、立候補届、推薦届、定款規程抜粋資料）に、第1回学術研修会・意見交換会の案内を同封する。

4月26日選挙告示。5月22日に案内文、事項書、出欠はがき（委任状）、立候補者名簿、質問状 研修会案内など発送（同封があれば19日までに事務所に提出）。

第4号議案 令和5年度 定時会員総会の件

令和5年度定時会員総会は6月4日（日）13時より三重県鍼灸会館で開催する。報告事項では会

員統計説明し総会終了。その後第2回理事会を開催し代表理事の選任と役職を決め出席者に報告。15時15分より第1回学術研修会、16時45分から意見交換会を会館で行う。内容については理事メールで協議しながら進めていくことを承認。

第5号議案 役員改選の件

(1) 選挙管理委員選任の件

選挙管理委員委員長：宮脇太朗会員（四日市支部）、選挙管理委員副委員長：河村いさよ会員（鈴鹿・亀山支部）・山本健太郎会員（伊勢・鳥羽支部）の以上3名に選任することで承認。

(2) 役員選任規程変更の件

役員選任規程（立候補の届出と辞退）を、変更する案を承認。

【新条文】

第8条（4）候補者が立候補を辞退するときは、立候補届出受付締切日から5日以内に辞退届を委員会に届出なければならない。

第6号議案 令和5年度（公社）日本鍼灸師会定時代議員総会に関する件

日鍼会代議員2名のうち1名が定時代議員総会に参加。オンライン開催の場合は、2名が参加する。日鍼会役員改選があるが、本会からは候補者なし。（承認）

第7号議案 継続審議事項の件

(1) 災害時受援体制準備の件

県対策本部、日鍼会担当部署など緊急時連絡先の確認、ボランティア保険加入方法、医療団体との連携体制構築など今後継続して準備を進めていくことを承認。

第8号議案 議案上程を含むその他の件

(1) 健康相談会及び貼る鍼体験会の件

普及委員会：6月25日（日）伊勢での健康相談会および貼る鍼体験会について

社協より依頼があり、伊勢・鳥羽支部会員が中心となり開催準備を進める。実施にあたって会より消耗品、配布物を提供することを承認。

（2）普及活動用にのぼりを作成する（健康イベント、ケア活動に使用目的のものを計3本）。

堀田理事が担当し順次、理事メールで相談しながら進めることを承認。

(3) 健康イベント用に鍼灸ハンドブック【未病は鍼灸で】(株)マイフル発行の冊子)を100部、購入して配布することを承認。

令和5年度 第2回理事会報告

日 時：令和5年6月4日（日）14:25～14:37

場 所：三重県鍼灸会館

出席者：10名

議事録作成：楠原秀一

【審議事項】

第1号議案 会長選定の件

会長の選任について、理事の全員一致をもって、岡田 賢理事を選定し、岡田 賢理事は会長（代表理事）就任を承諾した。

第2号議案 業務執行理事選定の件

業務執行理事には、新谷有紀、楠原秀一、瀧本一の3名が選定されその業務執行理事の中から副会長に、新谷有紀と楠原秀一の2名を選定し、新谷理事、楠原理事は就任を承諾した。

第3号議案 各委員会委員長及び副委員長選定の件

各委員会の担当者は、学術委員長 松山真理子、普及委員長（青年委員長兼任） 奥山敬太、広報委員長 堀田三華子、保険委員長 楠原秀一、組織委員長 瀧本一、共済委員長（広報副委員長兼任） 東 淳子、法人管理委員長 新谷有紀に決定し、各理事は承諾した。

第4号議案 保険委員選定の件

保険委員には、理事以外の会員を補佐として充てることができる（理事会および委員会運営規程第8条第4項）。天野 治会員、森田 輔会員を保険委員に選定することを理事会が承認し、会長（代表理事）が委託する。



ディスポ鍼 光華
(1箱 100本入)
KN-160 900円 (税込990円)
〔クラス II〕認証番号 220AGBZX00234000
針体材質：ステンレス製
エチレンオキサイドガス滅菌済
●1寸～1寸6分…・A!リリース方式
2寸…タブ付 (ストッパー付)



ディスポ鍼 光華【長針】
(1箱 100本入)
KN-160 1,700円 (税込1,870円)
〔クラス II〕認証番号 220AGBZX00234000
針体材質：ステンレス製
エチレンオキサイドガス滅菌済
●タブ付 (ストッパー付)

- 鍼を鍼管からスムーズにリリースできます。
- 刺入時の切皮痛を極限にまで減少しました。
- アレルギー予防のコーティング。



AI 設計の鍼管は施術時のリリース動作をより効率的にいたしました。
※ 但し、針長2寸 (60mm)～3寸 (90mm) のサイズは AI リリース方式ではなく、タブ付の鍼管になります。

長さ 太さ	カラー	1寸 30mm	1寸3分 40mm	1寸6分 50mm	2寸 60mm	3寸【長針】 90mm
0番 (0.14mm)	白	○	○			
1番 (0.16mm)	緑	○	○	○		
2番 (0.18mm)	黄	○	○	○		
3番 (0.20mm)	青	○	○	○	○	
4番 (0.22mm)	桃		○	○		
5番 (0.24mm)	紫	○	○	○	○	
8番 (0.30mm)	白		○	○	○	



鍼電極低周波治療器 + マイクロカレント

マイクロカレントは実績のデュアルクロス通電方式

この1台で鍼治療は「新たな時代」を迎える



ラスパーA・MC
(1箱 100本入)
KN-600 69,000円 (税込1,870円)
〔クラスII/特管〕認証番号 230ALBZX00034000

本格的かつ適度なあつさと、
扱いやすさを備えた台座灸。



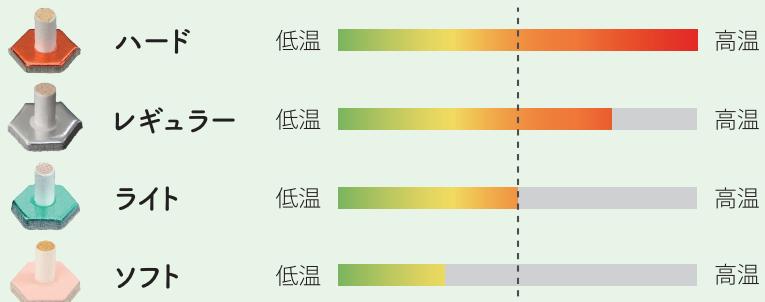
長生灸

△ 50壮が一枚になったスマートな構造
簡単に一粒ずつ取りはずせる



△ 温度の上昇・下降の間隔が早く
昔ながらの点灸のような
熱刺激を与える

△ 様々な用途に使用できる
選べる4つの
温熱タイプ



より鍼灸を知ってもらうために 「鍼灸ハンドブック」シリーズ

詳細は
QRコード



大好評発売中!!



わかりやすい！

はじめての方にも
鍼灸のことが
簡単にわかる

アリガトウ

お客様に 渡せる!!



高品質！

高品質・低価格で
ご提供！

大好評！

好評につき
シリーズ順次追加中



かんたん！

できるだけ
簡単な表現で
説明しています。



購入しやすい価格
1冊 ¥38

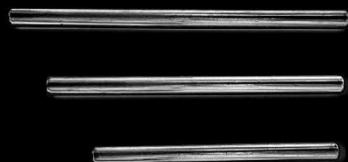
詳しくは裏面をご覧ください



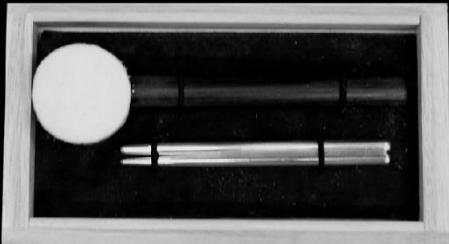
メイブル名古屋オリジナル制作

証刀鍼 99mm 鋼焼き入れ
証問鍼 99mm 銅

森本式てい鍼セット 金(18K)・純銀・銅・亜鉛



杉山流復刻銀管 純銀 (極太銀管)



打鍼セット 4Φ × 85mm

鍼・灸・鍼灸周辺機器、用品等

てい鍼のことなら



イトウメディカル

ITO MEDICAL

〒500-8841

岐阜県岐阜市高野町5-18

JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より 徒歩約8分
駐車場完備

TEL (058) 266-4598

FAX (058) 266-7060

HP <http://itohari.com/>

ネット注文 <http://itohari.shop/index.html>

E-mail ito.hari@tiara.ocn.ne.jp



HP



オンラインショップ

夢に効く仲間力。
同じ目標に向かい、高め合い、磨き合い、想い合い、ナッジし合ってます。

Synergy



厚生労働大臣認定・愛知県知事認定・指定 学校法人 葛谷学園

中和医療専門学校
Chuwa Professional Training College of Medical Care

(公社)東洋療法学校協会・(公社)全国柔道整復学校協会加盟校

〒492-8251 愛知県稻沢市東緑町1-1-81 TEL 0587-23-5235 FAX 0587-23-5237

www.chuwa.ac.jp

WEBサイトは
こちら



文部科学大臣認定 職業実践専門課程

はり、きゅう科(専科)

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科(本科)

柔道整復科I部(柔整科)

愛各
専

Synergy(シナジー)は仲間力。中和は仲間力による自発的でワクワクできるナッジ・エデュケーションを推進しています。

三重県鍼灸師会の皆様へ

東京海上日動のトータルアシストからだの保険（所得補償）

☆所得補償は ケガや病気で働けない期間 あなたの所得を補償する保険です☆

■業務中・日常生活を問わず補償

業務中はもちろん、レジャーや海外旅行中のケガ・病気で仕事を休まれた場合、保険金をお支払いします。



■入院はもちろん自宅療養もカバー

治療のために入院していること、または入院以外で医師の治療を受けていることにより、全く働けない場合に保険金をお支払いします。

保険期間 1年 保険金額(日額)		お支払いいただく保険料					
所得 補 償	1日あたり5,000円 (免責日数7日) (てん補日数365日)	ご契約年齢 お支払方法	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳
		月払	2,720円	3,250円	3,770円	4,030円	4,240円
		年払	31,090円	37,110円	43,040円	46,050円	48,440円

上記はご契約パターンの一例です。これ以外のパターンをご希望の場合は代理店にご照会下さい。

※ご契約年齢は、被保険者（保険の対象となる方）の保険期間開始時の満年齢をいいます。

※所得補償保険金額（日額）は、年間所得額に応じて設定ください。

「被保険者様が加入されている公的医療保険制度（国民健康保険またはそれ以外）によって保険金額の設定が異なります。」

■返れい金のお支払いはありません。（2013年10月改定）

■ご加入の際、医師の診査は不要です

健康状態告知書にあなたの健康状態を正しくご記入いただければOKです。

※ご記入いただいた内容によっては、ご加入をお断りしたり、弊社の提示するお引受け条件によってご加入いただくことがございます。

※ご契約後に保険のご契約内容・告知内容等について、確認のお電話をさせていただくことがあります。

「トータルアシストからだの保険（所得補償）」は傷害総合保険（所得補償条項）のペットネームです。

このチラシは傷害総合保険（所得補償）の概要についてご紹介したものです。ご契約にあたっては必ず『重要事項説明書』をよくお読み下さい。また詳しくは『ご契約のしおり（約款）』をご用意しておりますので、必要に応じて、代理店にご請求ください。

ご不明な点等がある場合には代理店までお問い合わせ下さい。

《お問い合わせ先》

◇取扱代理店 : 株式会社あつこ保険事務所 代表取締役 奥井 あつ子

住所 : 〒510-0085 四日市市諏訪栄町5-16-2 F

TEL/FAX : 059-350-2433

◇引受保険会社 : 東京海上日動火災保険株式会社 三重支店 四日市支社

住所 : 〒510-8515 四日市市鶴の森1-3-20萩ビル6F

TEL : 059-354-8613

鍼灸院検索サイト

健康に^{はり}
with はりのマイカルテ

鍼灸を知らない人を鍼灸院へつなぐサイト

The screenshot shows a search result for "セイリン院" (Seirin Clinic). It includes the address (Osaka City, Naniwa-ku, Miyakojima), travel time (5 minutes from Nishinippombashi Station), price range (¥1,000 ~ ¥12,000), and a 4.13 rating based on 3 reviews. Below the details are three images: a mannequin with acupressure points marked, a doctor in a white coat performing treatment, and a close-up of hands performing acupuncture.

行ってよかったです、を
すべての人に

鍼灸院選びに困っている方はこちら

エリアと、自分に近いタイプを選ぶだけ！
自分にピッタリの鍼灸院が見つかる！

タイプ別だから迷わない！
おすすめ鍼灸ナビ

自分なりの条件で探したい方はこちら

エリア / ジャンル / 特徴で詳しく探せる！
通っている人の満足度がわかる！

新大阪駅から徒歩5分、1年前に開院しました。
鍼灸を受けるのが初めての方にも安心して頂けるように、痛みが少なく・衛生面に拘って営業しております。
1人1人の方に寄り添った治療を心掛けます。
美容鍼灸・スポーツのパフォーマンスの向上・慢性的な痛みなど様々な治療に対応致しますので、…

一般治療、美容鍼、スポーツ鍼灸、レイヤース鍼灸、小児鍼

当日予約 | ネット予約 | 駐車場あり | 駅近 | 往診あり | キッズスペースあり | パリアフリー | コロナ対応 | オンラインサポートあり | 丁寧な

代表的なコース

鍼灸治療
60分 ¥5,000 (税込)

今なら簡単代行入力
9月30日申込期限

無料掲載院募集中

無料掲載可能な項目



院の
基本情報



院写真
(6枚)



コース/
オプション
メニュー



院からの
メッセージ



スタッフ紹介

申込状況により掲載までにお時間をいただく場合がございます。
お早目の申込をオススメしております。

無料掲載までの流れ

QRから申込



申込後

下記アドレスまでメールで基本事項を送る



メール記載事項

題名：無料掲載申込について 三重県鍼灸師会

- ・申込時の代表者名
- ・申込の院名
- ・申込のメールアドレス
- ・院情報の参考とするホームページURL

ID・パスワードを発行後



代行入力開始

* 2営業日

連絡先

tsunakaru@seirin.jp

医療・福祉の総合大学で スペシャリストをめざす。



保健衛生学部

放射線技術科学科
医療栄養学科
臨床検査学科
リハビリテーション学科 理学療法学専攻
リハビリテーション学科 作業療法学専攻
医療福祉学科 医療福祉学専攻
医療福祉学科 臨床心理学専攻
鍼灸サイエンス学科 鍼灸・スポーツトレーナー学専攻
鍼灸サイエンス学科 鍼灸学専攻
救急救命学科

医用工学部

臨床工学科
医療健康データサイエンス学科 データサイエンス学専攻
医療健康データサイエンス学科 診療情報管理学専攻

大学院

薬学研究科 医療薬学専攻
医療科学研究科 医療科学専攻

薬学部

薬学科

看護学部

看護学科

大学公式 HP

<https://www.suzuka-u.ac.jp/>



- 千代崎キャンパス 〒510-0293 三重県鈴鹿市岸岡町 1001-1
- 白子 キャンパス 〒513-8670 三重県鈴鹿市南玉垣町 3500-3

大学附属・関連施設

完全独立型緩和ケア病院
桜の森病院



東洋医学研究所



鍼灸治療センター



こころのクリニック



こころの相談センター



社会福祉法人サムス会
桜の森白子ホーム



SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE
鈴鹿医療科学大学



一般社団法人三重県鍼灸師会 会報第132号（令和5年8月10日発行）

発行者

一般社団法人三重県鍼灸師会 会長 岡田賢

〒514-0004 三重県津市栄町二丁目325番地

TEL O59-227-3345

MAIL harikyu_mie@vesta.ocn.ne.jp

発行責任者

堀田三華子（広報委員長）/ 東あつ子（広報副委員長）

表紙・裏表紙写真提供

長島観光開発株式会社（ナガシマリゾート）